

# 選挙公報

午後8時まで投票できます  
横浜市選挙管理委員会

2003年	→	現在
市内の道路総延長	7,604km	7,873km
市内の公園面積	1,573ha	1,863ha
特別養護老人ホーム	68施設	163施設
認可保育園	267か所	1,176か所
人口	約350万人	約377万人

**横浜の発展**  
この20年間で、私が初当選した2003年と現在を比べてみると、

私は5期20年間にわたり横浜市議員として活動してきました。この間、横浜は豊かに発展してきました。その源泉は人口増加です。私が初当選した2003年、横浜市は人口約350万人でしたが、今では約377万人に増えています。

残念ながら、今後は人口減少の時代を迎えます。これまでと同様に人口増加を前提とした政策決定ではなく、人口減少を前提とした政策判断に転換しなければなりません。そこで、今後は将来にわたって人口を維持・増進することを目指し、私はこれまでの経験と実績を礎に、次世代に「チャンス」を創ってまいります。

次の4年間は、よほま自民党の一員として2023年政策「責任と約束」に掲げられた政策項目の実現に向けて取り組みます。その中でも特に4つの重点政策分野においてエネルギーを注いで参ります。そして実現のために2つの手段を駆使します。

**4つの重点政策分野**  
子ども教育、福祉保健、防災まちづくり、環境経済

**2つの実現手段**  
対話、テクノロジー

**プロフィール**  
昭和42年3月24日生まれ/昭和61年神奈川県立光陵高校卒業/平成2年上智大学外国語学部卒業/平成2年三菱銀行(現・三菱UFJ銀行)入社/平成8年衆議院神奈川五区鈴木一誠の秘書/平成14年米国シラキュース大学情報大学院情報管理科学修士号取得/平成14年米国IT企業本社勤務/平成15年横浜市議員 初当選 以来5期連続当選

## 立憲民主党 「まっとうな政治」 戸塚から。

**戸塚生まれ 戸塚育ち!!**  
日立幼稚園 東戸塚小学校 舞岡中学校

**やまうら 英太**  
立憲民主党 公認

- 地域のことは地域で決める住民自治。**  
※ 住民投票を行うための「住民投票条例」の制定を目指します。  
※ 国と対等な地方自治を確立していきます。
- 税金の無駄遣いを許さない徹底した事業見直し。**  
※ 市の事業を精査し見直しや効率化を進めます。  
※ 次世代に財政負担を押し付けない市政運営をしていきます。
- 誇りの持てる新たな視点のまちづくり。**  
※ 地域資源の活用や、交通弱者の移動手段を守るなど住みやすいまちづくりを進めます。  
※ 民間事業者や、支援団体等と連携し、地域に住民が活躍できる環境を実現します。
- 子どもから大人・高齢者まで安心・安全・快適なまちづくり。**  
※ 就労準備支援・就労訓練支援・家計改善支援・子どもの学習と生活への支援等、困難を抱えている人に伴走する支援を進めます。  
※ 民間事業者、NPO、住民等、さまざまな主体が介護の担い手になるよう働きかけていきます。
- 中学校完全給食の早期実現。**  
※ 給食費の無償化や、全員に給食を提供できる整備を進めます。

1974(昭和49)年2月13日生まれ 日立幼稚園卒園(東戸塚小隣)東戸塚小 舞岡中学校 国際海洋高等学校 グラドマキオン短期大学卒業(カナダ)オレゴン大学卒業(アメリカ) クロービス経営大学院修士課程修了

サラリーマン時代は二丁で、出店や商品のマーケティング分野に従事。しかし、その後、横浜の保育園待機児童問題に直面する。「何とか解決したい！」横浜市認定保育園の経営に園長として13年間、涙の笑顔のために奔走する。子供たちのためにも横浜の保育・教育の改革を行いたいと市政に挑戦を決意した。

□資格 保育士 □趣味 旅行・映画鑑賞

## 市政は皆の笑顔のために。

**環境 安心安全 医療福祉 教育 子育て**

1968年生まれ/高校卒業後歯科医に勤務20歳で結婚、次女の産後保育園に入らず、歯科医を退職しヤクルトレディにその後、島村大参議院議員が理事長を務める歯科医に勤務、後に議員秘書を経て2015年、戸塚区より横浜市議員に挑戦、初当選(現2期目)

**【役職】**  
自民党横浜市女性局長  
戸塚区ゴルフ協会会長

私たちが応援しています。  
衆議院議員 さかい 学  
自民党横浜支部長 参議院議員 島村 大

妊婦初診無料化、妊産婦や産後の生活支援拡充  
一時的な育児休業の拡充  
きめ細かい子育て支援を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めたいです。  
増え続ける児童虐待、いじめに対応するための児童相談所の小中学生に配布したプリントへの相談アプリ導入を進めます  
子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定  
学校のトイレ洋式化  
希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します  
米重根岸跡地に市大医学部市大センター病院の運営やかな移転を進めます  
スポーツを通じて身体的障害、知的障害、精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します  
避難ナビアプリなど活用し、横浜市独自の避難所受け入れ、必要物資の配布など、市内各所の配布・活用システムを研究、検討します  
大型公園の完全禁煙化を推進します  
夜間でも誰もが安全・安心な道路環境を整備します  
保土ヶ谷ゴミ焼却処理場整備で最新の脱温室設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます  
省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治、町内会館化を目指す  
「横浜市から脱炭素社会」の形成に貢献する条例の制定

## 現場第一主義! 皆様の声をカタチに!

# 中島みつのは推進します

- 小児医療費助成を高校3年生まで拡充
- コミュニティバス等を活用した地域交通の充実
- AIなどの最新技術を活用した交通安全対策の推進
- 電気代、ガス代、ガソリン代高騰から家計を守る対策の大幅な拡充

**市民相談5000件 地域実績400件**

- 令和8年より中学校も全員給食スタート
- 戸塚バスセンター交差点安全対策の実施
- 公立小中学校のバリアフリー化を加速
- 大型スケートボード施設を建設中
- ドローンを活用した災害対策の推進

**公明党代表**  
山口 那津男  
夜回り先生  
水谷 修  
神奈川県食肉販売業生活衛生同業組合 理事長  
齋藤 武彦  
特定行政書士  
蛭川 奈美

**中島みつのは**  
なかじま 中島 みつのは 53歳

プロフィール  
●戸塚育ち(53歳) ●関東学院大学卒業 ●元プリズン販売会社社員  
●2011年4月 横浜市議員 初当選 ●現在、公明党神奈川県本部宣伝局長・スポーツ推進プロジェクト事務局長 ●戸塚区サッカー協会会長  
●防災士 ●市議員3期

## さかもと かつじ

# 坂本勝司

国民民主党 公認

3つの街づくり  
安心・安全・快適に暮らせる街へ  
○人に優しい歩道整備とバリアフリー化を実現します  
○災害に強い都市づくりとして、防災・減災対策に取り組みます  
○地域力向上のため、自治会や町内会活動の活性化を図ります

福祉の充実と助け合いの街へ  
○地域包括支援センターと連携した在宅療養環境の整備を推進します  
○障がいのある方も安心して暮らすために就労支援や社会参加しやすい環境の整備を推進します

安心して子育てできる街へ  
○中学校給食の提供方式や温かい給食の実現に向けて粘り強く、子ども達のための給食となるよう取り組みます  
○待機児童ゼロおよび放課後児童施設の円滑な事業実施を推進し、子育て世代を支援します  
○小児医療費助成制度の対象年齢を18歳まで拡大するよう求めます

【略歴】  
1967年 戸塚区生まれ  
1986年 神奈川県立岡津高等学校卒業  
1988年 株式会社 日立製作所 戸塚工場入社  
2011年 横浜市議員 初当選 (現在3期目)

【現職】  
常任委員会:水道・交通委員会  
特別委員会:健康づくり・スポーツ推進特別委員会  
神奈川県バドミントン協会副会長  
神奈川県小学生野球連盟副会長、他

## カジノ止めた新しい市政をもっと前へ

大和田 やります!

学校給食、学校調理の中学校給食、給食費無償化  
小児医療費、18歳まで無償化、待機期間短縮、補聴器補助  
特養ホーム、待機期間短縮、補聴器補助  
地域交通、バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実  
気候危機、再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ  
ジェンダー、賃金格差解消、ハラスメント・痴漢根絶  
大型開発見直し、不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇見直し  
開かれた議会へ、政務活動費収収のネット公開、議員歳費の適正化検討

【Profile】  
1952年生まれ。東海大学付属相模高等学校、早稲田大学教育学部卒。1975年～42年間、県立高校の教師として働く。全国高校生活指導研究会の全国常任委員、神奈川県高体連剣道専門部常任委員など務める。カジノ反対の市長を誕生させる戸塚区民の会の事務局長、神奈川県高校教職員連絡会顧問。家族は妻と2人。戸塚区平3丁目在住

高校教師42年  
市民の声が届く市政を  
格差と貧困が広がる中、子どもたちがお金の心配なく学べる社会にしたいと思えます。一昨年の横浜市選で、カジノ反対の市長を誕生させた戸塚区民の会の事務局長として取り組みました。困っている人の声を議会に届け、すべての人に支援がゆきと多く市政をめぐります。

【岩崎ひろし議員からバトンタッチ】  
横浜港の米軍実動部隊配備NO!  
大軍拡より市民の暮らし優先へ

## 改革実行。戸塚区 横浜のすべての世代のために!

# 神崎豊太

日本維新の会 公認

すべての世代が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な都市、横浜の実現に向けて、市政改革を進めていきます。皆様の声を実現していく、庶民感覚重視の意思ある政治を進めます。

**身を切る改革**  
議員定数削減、議員報酬削減を通じて自らの身を切る改革を断行し、住民の政治に対する信頼を取り戻します。

**教育無償化**  
大学院を含む高等教育まで、すべての子どもが所得制限なく無償で通える環境づくりを目指します。

**地域防災力強化**  
インフラ整備の老朽化対策、市民利用施設の耐震対策の推進等、地域防災力を高める取り組みを講じます。

**持続可能な自治体**  
公共施設の民営化等により財源を生み出し、自由度の高い予算編成ができる財政体質をつくります。

**高齢者支援**  
早期発見・早期支援により健康寿命を延ばし、特別養護老人ホームを整備する等、真に必要な支援を強化します。

**統治機構改革**  
二重行政を解消し、道州制を見据え広域機能の集約化を図る等、抜本的な統治機構改革を行います。

**子育て支援**  
18歳までの医療費や出産費用の無償化等を目指す。ハマ弁の中学校給食化の見直し。

**的確な福祉支援**  
生活保護の適正運用や行政サービスのフルコスト計算を進め、限られた財源の中で強力な福祉政策を実現します。

**しがらみ徹底排除**  
企業団体献金を受け取らないしがらみを作らないことを徹底し、真の住民目線で税の使い道を改めます。

**プロフィール**  
●1964年8月17日横浜市生まれ  
●横浜市立 小学校・中学校  
●日本大学横浜高校  
●日本体育大学  
●養生堂グループ社員  
●国会議員元公設秘書【約21年】

**応援者の紹介**  
日本維新の会 代表 馬場 伸幸  
日本維新の会 共同代表 吉村 洋文  
日本維新の会 代表 松沢 じげふみ  
大磯駅前ゼロをめぐす!

## 横浜改革 停滞にNO! 維新にYES!

日本維新の会 公認

【略歴】  
1967年 戸塚区生まれ  
1986年 神奈川県立岡津高等学校卒業  
1988年 株式会社 日立製作所 戸塚工場入社  
2011年 横浜市議員 初当選 (現在3期目)

【現職】  
常任委員会:水道・交通委員会  
特別委員会:健康づくり・スポーツ推進特別委員会  
神奈川県バドミントン協会副会長  
神奈川県小学生野球連盟副会長、他